

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2018. 1. 9

下水道機構の『新技術情報』 第315号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

Wonderful!—U•••••U . . . :*°

皆様、明けましておめでとうございます！周りに成年生まれの方が多く縁起がいいなあと思いながら新年を迎えました。大寒波に見舞われた新年ですが「犬は喜び♪～庭かけまわり(^_^♪～」で寒さに負けず！元気に！皆様にとってWonderful!な一年となりますように(^_-)-☆今年もよろしくお祈りします♪

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第315号をお届けします。

業務に、Tea Break にどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・新年のごあいさつ 専務理事 塩路勝久
- ・「下水道管路清掃（洗浄）・点検調査一体型プロセス」に関する共同研究者を募集しています

■機構の動き

- ・今週は1/11(木)に技術サロンを開催します

■Tea Break

- ・自主災害訓練（技術評価部 機構最年長の成年A. Yさんからの投稿です）

■まる子のゆいまーる

- ・今回のゆいまーるは、公益財団法人愛知水と緑の公社さんから「受験生応援企画：マンホールDEゲン担ぎ！」についての投稿です！

■国からの情報

- ・1/5付下水道ホットインフォメーション

。○。

インフォメーション（最新の話です）

。○。

●新年のごあいさつ 専務理事 塩路勝久

新年明けましておめでとうございます。昨年中は、メルマガをご愛読いただき有難うございました。今年もメルマガをどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、今年は新年早々景気の良いニュースが相次いでいるのではないのでしょうか。日経平均株価は大発会を含む2日間で1000円上昇し、NY株も初の25000ドル台に乗せたようです。また、年末年始商戦では各百貨店が軒並み前年を上回る売り上げを記録したり、訪日需要により年末年始の航空各社の国際線旅客数が前年より4%増えたそうです。さらには、経済ではありませんが、南北会談に北朝鮮が応じ、近く開催されるというニュースも飛び込んできています。新年が始まってまだ数日ですが、今年は良いことがたくさんある明るい年になれば良いなと期待しています。

「新しき年の初めの初春の 今日降る雪のいやしけ吉事(よごと)」

—新しい年の初め、初春の今日降る雪のように、良い事もたくさん積もれ—

これは、奈良時代の歌人大伴家持の歌で、万葉集に収められている歌とのことです。今年は雪が多く、雪国では大変な苦労をされているとのことですが、良い事ならいくらでも積もって欲しいものですね。

今年がより一層明るい年になるようお祈り申し上げますとともに読者の皆様の今年一年のご多幸を心よりお祈り申し上げます。あわせて、引き続き当機構に対するご支援ご協力をお願い申し上げます。

●下水道管路清掃（洗浄）・点検調査一体型プロセス」に関する共同研究者を募集しています

研究期間：平成30年1月（予定）～平成32年3月31日

募集期間：平成30年1月19日（金）まで

詳細はこちら→

<https://www.jiwet.or.jp/archives/collaboration/%e3%80%8c%e4%b8%8b%e6%b0%b4%e9%81%93%e7%ae%a1%e8%b7%af%e6%96%bd%e8%a8%ad%e3%81%ae%e6%b8%85%e6%8e%83%ef%bc%88%e6%b4%97%e6%b5%84%ef%bc%89%e3%83%bb%e7%82%b9%e6%a4%9c%e8%aa%bf%e6%9f%bb%e4%b8%80%e4%bd%93>

。○○。

機構の動き（機構の行事予定です）

。○○。

●行 事：第366回技術サロン

日 時：平成30年1月11日(木) 16:00～17:00

場 所：機構8階 中会議室

講演者：国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道事業課 堂蘭企画専門官

テーマ：「平成30年度下水道事業予算等について」

※お申し込みは機構ホームページから

→ <https://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

。○○。

Tea Break（機構職員の感じるまま）

。○○。

●自主災害訓練（技術評価部 機構最年長の成年A. Yさんからの投稿です）

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

休みにいった昨年末、自宅から職場まで、訓練を兼ねて徒歩で行くことにしました。地図上の検索では横浜の自宅から江戸川橋まで約45km、災害の発生時間は予想もできないので、歩行は足元を考えて明るい時間、服装は運動着、荷物は着替えと飲み物、食べ物は1食分、途中ではトイレのみ立ち寄ると決めました。主に3ルートありますが、鉄道線に沿って主要駅の近くのルートを中心に選び、所要時間は時速4.5kmとして10時間としました。あと所持品は、着替え類、マイナンバーカード、健康保険証、緊急連絡先、通帳等余計なものを含めて小型ザック一杯となりました。

朝7時15分過ぎ快晴の寒い中、市営地下鉄「港南中央駅」近くの自宅をスタート、鎌倉街道を関内駅に向かって進み、高島町で国道1号と合流し箱根駅伝コースの第一京浜国道（国道15号）を都心に向かって進みました。

2時間後、横浜駅を通過。歩道に迫るビルと2層の首都高、車の轟音と建物のタイルやガラス落下の想像に足早に通過しました。鶴見川にかかる鶴見橋を通過、この周辺は海拔1mと道中地盤が最も低く、堤防高は大丈夫かなと思いました。

4時間半後、多摩川にかかる六郷橋を通過、雪が少ない富士山がくっきり見え、暫し眺めました。多摩川は、河川敷を含めて広く感じました。このあたりから新しいウオーキングシューズのせいか、足の裏が擦れて痛み始めました。速度も遅くなって、品川までは行こうと少し弱気になって来ました。

京急「蒲田駅」を過ぎてスタートから7時間後、品川駅に着きました。新橋駅までの間、意外に歩道が狭く、大勢が歩くのは大変そう。カメラと地図を持った外国人観光客が増え始めたなか、内幸町を過ぎて駅伝コースと分かれ、日比谷からお堀の馬場崎門に進みました。普段と変わらない多くのランナーと行き交いながらお堀に沿って竹橋、九段下、飯田橋駅へと進みました。ここから通勤ルートの筑土八幡町を経て、17時半近くに目的の水道町ビルに辿り着きました。

選んだ第一京浜国道は、災害時には一般交通の通行は出来なくなるのでその時、歩道の通行はどうなるのか、大きな2つの川と小さい8つの川に架かる橋が通行不能の時は、東京湾の津波の高さはどの位、など公表されている情報を自分でも確認しておく必要があるなと思いました。

自宅から10時間10分、最後は足の痛みも忘れ、平成30年は中断していた真夏の富士登山の再開、永住の地と決めた友達と何かと話題に上るYさんのお姉さんの住む沖縄訪問、孫の暮らす糸島市に広がる玄界灘でのカヌーを実現しようと元気が湧いてきて、客の居ない近隣のIホテルで一人打ち上げました。

。○。

まる子のゆいまーる（皆様との交流の場です）

。○。

●今回のゆいまーるは、公益財団法人愛知水と緑の公社さんから「受験生応援企画：マンホールDEゲン担ぎ！」についての投稿です！

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru/2018-1-9>

!(^^)!皆さまからの情報提供をお待ちしております(^^♪

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A 4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション（2018.1.5 国からの最新情報です）

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課企画専門官 堂蘭洋昭

=====

あけましておめでとうございます。平成 30 年の新しい年がはじまりました。下水道界については、昨年、初めて汚水処理人口普及率が 90%を越え、普及の概成が見えてくる中、広域化や官民連携など、下水道の運営形態のあり方、また、住民（使用料）と国、地方の費用負担のあり方について問題提起がなされるなど大きな転換期を迎えていると感じます。

時代の潮流を適切に捉えつつも、将来の下水道のあるべき姿をしっかりと考えながら、業務にあたりたいと思います。皆様の今年一年のご健勝とご多幸を心から祈念いたします。今年もどうぞよろしく願いいたします。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

○ 【期間延長】下水道に関する官民連携相談窓口

～官民連携に関する質問・相談は「げすいの窓口」へ～ （下水道企画課）

○ 第 33 回「下水道循環のみち研究会」のご案内（（一社）日本下水道施設業協会）

○ じゅんかん育ちをイオン九州「佐賀うまいものフェア」にて販売します（佐賀市）

○ GJ Journal Vol.13「中部特集」を発刊しました！（GJリンク事務局）

=====

○ 【期間延長】下水道に関する官民連携相談窓口

～官民連携に関する質問・相談は「げすいの窓口」へ～ （下水道企画課）

下水道部では、持続可能な下水道事業の運営を行うため、コンセッション方式をはじめ、様々な官民連携事業（包括的民間委託・PFI・DBO 等）の導入を推進しております。

す。

今般、官民連携に関する相談・質問等を受けるための相談窓口「げすいの窓口」を7月に開設しました。これまで、約40件のご質問等をいただいております、好評につき2017年度末（2018年3月30日）まで延長させていただきます。

地方公共団体の方々（役職等問わず）を対象にしており、今更聞けないということやこれってどうなっているの、どうやって進めたらいいのなど、様々な質問等にお答え致します。相談については、下記問い合わせ先にメールもしくは電話（極力メールでお願い致します）でご連絡下さい。

ご連絡いただく際には所属団体、御名前、後連絡先を合わせてご教示下さい。できる限り速やかに回答させていただきます。些細なことでも構いませんのでご連絡お待ちしております。

◆質問・相談例

- ・コンセッション方式ってどういう仕組み
- ・管路の包括的民間委託ってどういう事例があるの
- ・官民連携を検討するための補助制度はあるの
- ・具体的な官民連携の事例を教えてください などなど

◆お問い合わせ先

下水道部下水道企画課 梅井

TEL：(03) 5253-8111（内線 34115）

E-mail：umei-t2e5@mlit.go.jp

◆ホームページ

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewage/mizukokudo_sewage_tk_000518.html

○ 第33回「下水道循環のみち研究会」のご案内（（一社）日本下水道施設業協会）

（一社）日本下水道施設業協会では、第33回「下水道循環のみち研究会」セミナーを下記の通り開催します。

今回の研究会は、PPPはじめ循環のみちを支える下水道経営の仕組み、実状に関心が広がる中、国土交通省下水道部から、清瀬下水道管理企画指導室長を講師にお招きしてお話を伺い、意見交換を行います。

- ・日時：平成30年2月5日（月）午後15時30分～18時00分
- ・場所：（一社）日本下水道施設業協会 大会議室
- ・タイトル：「循環のみちを支える下水道経営」
- ・講師： 国土交通省 下水道部 下水道企画課
下水道管理企画指導室長 清瀬 一浩様

参加ご希望の方は1月24日（水）までに施設協HPからお申し込みください。
積極的な参加をお待ちしております。

<http://www.siset.or.jp/>

○ じゅんかん育ちをイオン九州「佐賀うまいものフェア」にて販売します（佐賀市）

佐賀市上下水道局は、ビストロ下水道の取組みやじゅんかん育ちの美味しさをPRし、じゅんかん育ちを広く浸透させるため、イオン九州「佐賀うまいものフェア」に「じゅんかん育ち in 佐賀」と銘打って出店します。

出店は4年連続4回目です。

日時等は以下の通り予定しています。ぜひお立ち寄りください。

■開催日：平成30年1月19日(金)～1月21日(日)

■時間：9:30～19:00（最終日は18:00まで）

■場所：イオンモール佐賀大和

■販売品目：米、野菜、海苔、海苔加工品（いずれも「じゅんかん育ち」）

○ GJ Journal Vol.13「中部特集」を発刊しました！（GJリンク事務局）

GJ Journal Vol.13「中部特集」発刊のお知らせです。

URL：<http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-journal.html> <<http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-journal.html>>

<Contests>

・下水道女子が伝える下水道の魅力

私の下水道 —中部 GJ 編—

愛知県 中山 帆波さん

岐阜県 遠藤 美由紀さん

鈴鹿市 上野 笑美さん

静岡県 望月 美佳さん

【一連載一】

・地下カン口を流れるよもやま話

・新企画！ GJ Photo Snap

【一地域別特集一】

中部オリジナル特集記事 GJ 作業服事情

【一連載一】

・GKP HOTNEWS

・国土交通省下水道部からの愛のメッセージ

・GJ Column

・GJのつぶやき —中部 GJ 編—

・編集後記

※GJリンクとは※

下水道広報プラットフォーム(GKP)内に女性同士の繋がりを支援する場として誕生。単

に繋がるだけでなく、様々な企画を通して情報発信や企画・運営などのスキルアップを図る取組みも始まっています。

ホームページ：<http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-Link.html> <<http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-Link.html>>

【参考情報】

- ◆下水管内部、無線カメラで検査 静岡大などシステム開発中<12/23 静岡新聞>
<http://www.at-s.com/news/article/education/college/439944.html>
- ◆日中、環境分野23件で協力 大気汚染や下水処理対策 <12/24 産経ニュース>
<http://www.sankei.com/politics/news/171224/pl1712240011-n1.html>
- ◆マンホール撮って送って 特別デザイン5カ所に設置 柏市がスタンプラリー
<12/25 東京新聞>
<http://www.tokyo-np.co.jp/article/chiba/list/201712/CK2017122502000108.html>
- ◆民間への下水道運営権売却、東京都が検討 <12/27 日本経済新聞>
<https://www.nikkei.com/article/DGXMZ025108280W7A221C1L83000/>
- ◆オリジナルマンホール 所沢市が設置 <12/28 東京新聞>
<http://www.tokyo-np.co.jp/article/saitama/list/201712/CK2017122802000138.html>
- ◆国内バイオマス発電市場、9864億円に急拡大、輸入燃料が牽引 <12/29 日経テクノロジー>
<http://techon.nikkeibp.co.jp/atcl/news/16/122910348/>
- ◆水道管の耐震率38%どまり 16年度末、自治体財政難で <12/31 日本経済新聞>
<https://www.nikkei.com/article/DGXMZ025273440R31C17A2CR8000/>

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter/20170426/index.html>

